

11月10日(月)10:30～13:10

	Room A	Room B	Room C
	座長 岡本拓士	座長 仲上祐斗	座長 奥山 亮
10:30-10:50	3A01 科学研究費助成事業の採択傾向から推測する様式変化への対応 ○岡本拓士(ハロモナス)	3B01 代替タンパク質をめぐる表象と人々の意識 ○標葉隆馬(慶大), 武田浩平(阪大), 橋本萌那(慶大), 松尾朗子(東大), 笹原和俊(東京科学大)	3C01 日本における企業スピンオフ型創業スタートアップの特徴と発展段階 ○奥山 亮(立命館アジア太平洋大／北陸先端大)
10:50-11:10	3A02 英国における研究評価REF2029の新局面 ○小林直人(早大)	3B02 サイバネティック・アバターに関する倫理的・法的・社会的課題の探索的検討 ○標葉隆馬(慶大)	3C02 インパクト思考は研究開発型スタートアップ支援の羅針盤となりうるか?—『イノベサロン・ラボ』の実践を通じた大学発イノベーション・エコシステム活性化の探求— ○渡邊直之(慶大)
11:10-11:30	3A03 Enhancing National Academy Leadership in an International Research Ecosystem: A comparative study of Japan and the United States ○Takehito Kamata(Sophia Univ.)	3B03 キャリア選択肢としての博士後期課程進学の切り札 ○井村重矢(大阪工大)	3C03 感染症ワクチンを超えた次世代mRNA医薬品の研究開発戦略 ○阿部雅司, 仙石慎太郎(東京科学大)
11:30-11:50	3A04 Institutional Leadership Challenges in Research Integrity and Research Security: Emerging institutional responsibilities in higher education research ○Takehito Kamata(Sophia Univ.)	3B04 研究基盤強化に向けた技術系職員のコミュニケーション課題の可視化 ○松岡里奈, 植原邦佳, 大西政義(阪大)	3C04 OpenAIとGAFAMは本当に競合しているのか?: 生成AIプラットフォームのビジネスモデル ○寺田真一郎(北九州市立大)
11:50-12:10	3A05 医療・健康情報の集積と活用を規定する要因 ○祐野 恵(京大)	3B05 “授業改善支援の学びの構造”教育のイノベーションに関する一考察(13) ○小粥幹夫(ひとつなぎの会)	3C05 エネルギー技術イノベーションの資本課題への対処: 日本の気候テック投資家の役割に関する実証研究 ○岩田紘宜, 杉山昌広, 田中謙司(東大)
12:10-12:30	3A06 公共調達を介した新たなイノベーション政策の研究 ○伊東久仁, 加納信吾(東大)	3B06 培養肉受容に対する主観的規範の影響 ○古橋正成(オズマピーアール)	3C06 大規模脱炭素プロジェクトにおける撤退要因の探求 ○松末優一(東京理科大／川崎重工業), 井上悟志(東京理科大)
12:30-12:50	3A07 知識の安全保障化とオープンサイエンスの共存可能性: 問題圏の解明に向けて ○岸本眞一郎(JAIST支援機構)	3B07 イノベーションのための標準化を加速する施策分析 ○仲上祐斗(SenceDrive／京大), 菊池純一(青学大), 佐々木亮徳(産総研), 中山敬太(日本都市センター)	3C07 経済的利益の創出と社会課題の解決の両立型オープンイノベーション(OI 2.0)における新たな行為主体『人際(じんざい)』の理論的枠組み ○山田貴子(立命館大)
12:50-13:10	3A08 科学技術イノベーション(STI)におけるエビデンス概念の規範的探求: 分野横断的レビューと課題発見 ○岸本眞一郎(JAIST支援機構)	3B08 言語モデルを用いた特許抄録による研究開発トレンドの調査方法と開発技術の定量評価の検討 ○黒田夢子, 鈴木 潤, 隅蔵康一(政研大)	